

2023年8月30日

各位

株式会社 北陸銀行

「ほくほくソーラーパーク富山県大沢野」の完成について
～オフサイトPPAによる店舗等への再エネ電力の使用を開始～

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）および北陸電力グループで建設を進めておりました、太陽光発電所「ほくほくソーラーパーク富山県大沢野」が本日完成しましたので、お知らせいたします。

本件は、当行と北陸電力株式会社が2022年10月25日に締結した「カーボンニュートラルの推進に向けた連携に関する協定」に基づく取り組みの第1号案件で、北陸電力グループの「太陽光発電オフサイトPPA※1」を活用しております。

地方銀行の取り組みとしては、国内最大級のメガソーラー施設※2であり、9月1日より発電される全ての電力を当行の店舗等で使用いたします。

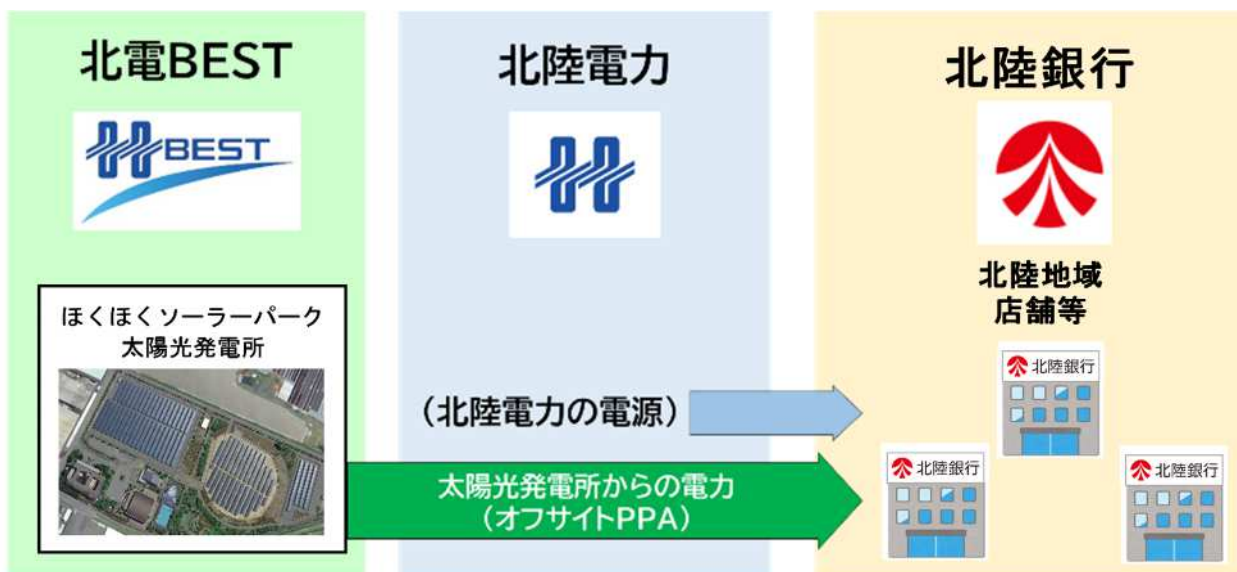
※1：「Power Purchase Agreement（電力購入契約）」の略で、敷地外の遠隔地に設置された発電設備から電力を購入すること。

※2：定格出力1,000kW以上として定義

記

1. 太陽光発電オフサイトPPAサービスの概要

北陸電力グループの「太陽光発電オフサイトPPAサービス」は、店舗から離れた場所に新設した太陽光発電所から送配電線を介して、北陸三県にある当行の店舗等へ20年間にわたり安定的に電力供給する再エネの地産地消スキームとなります。



2. 発電所の概要

北陸銀行 × 北陸電力グループ
地方銀行 国内最大級 メガソーラー施設 **ほくほくソーラーパーク**
北陸電力グループが建設・運営し、発電するすべての電力を北陸銀行の店舗等に供給しています。
■パネル容量 3,201kW
■年間発電量 約3,300MWh(一般家庭 約1,100世帯分)
■年間CO₂排出削減量 約1,600t-CO₂/年
2023年9月開始運転

名称	ほくほくソーラーパーク 富山県大沢野
面積	約 35,000 m ²
発電出力	パネル容量 3,201kW (パネル枚数 約 5,600 枚)
年間発電量	約 3,300MWh (想定) 一般家庭の約 1,100 世帯の年間使用電力量に相当
CO ₂ 削減量	約 1,600t-CO ₂ /年 の削減見込み
工事期間	2022 年 11 月着工、2023 年 8 月竣工
使用箇所	53 施設

3. 該当する SDGs の目標



SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部 総務室

TEL(076)423-7111

経営企画部 サステナビリティ推進グループ

同上